

学校法人神戸薬科大学

2023年度予算書

2023年度予算書は、2022年12月15日に開催した評議員会及び2022年12月16日に開催した理事会において承認された予算大綱を基に、その内容の見直しを行うとともに、予算大綱作成時以降に採り上げた新規予算項目を織込み作成した。主な予算書である資金収支予算書及び事業活動収支予算書の概要については以下のとおり。

1. 資金収支予算書

(1) 資金収入

キャンパス整備計画に係るA棟及び防災管理センター他建築関連工事に対応すべく第2号基本金引当特定資産（教育環境整備資金）及び第2号基本金引当特定資産（施設設備整備資金）を合わせて2,900,000千円取崩し、その他の収入に計上するため、単年度の収入の合計は前年度比710,300千円増の6,655,800千円を見込む。

【科目別内容】

- ① 学生生徒等納付金収入
学部学生数を1,706名（新生を270名、2年次～6年次生を1,436名）と想定し、学部納付金を3,019,000千円と見込み、入学金149,200千円、大学院納付金12,700千円及びその他と合わせて前年度比6,400千円増の3,184,400千円を計上した。
- ② 手数料収入
入学志願者数を2,200名と想定し学部入学検定料を73,000千円と見込み、その他の手数料と合わせて前年度比8,000千円減の81,200千円を計上した。
- ③ 寄付金収入
研究奨学寄付14,000千円、奨学金寄付3,000千円、同窓会2,000千円、桔梗育友会1,000千円で前年度同額の20,000千円を計上した。
- ④ 補助金収入
経常費国庫補助金250,000千円、高等教育修学支援にかかる授業料等減免交付金54,000千円他で前年度比4,000千円増の304,800千円を計上した。
- ⑤ 付随事業・収益事業収入
如修塾の寮費関係の補助活動収入23,300千円と受託事業収入22,700千円を合わせて前年度比8,500千円増の46,000千円を計上した。
- ⑥ 受取利息・配当金収入
運用資金の期中平残予想121億円を、利回り平均約0.30%で運用するとして、前年度比500千円増の3,600千円を計上した。
- ⑦ 雑収入
退職金財団からの退職資金交付金29,900千円、科研費間接経費18,000千円他で前年度比30,700千円減の62,200千円を計上した。
- ⑧ その他の収入
第2号基本金引当特定資産（教育環境整備資金）1,900,000千円、第2号基本金引当特定資産（施設設備整備資金）1,000,000千円の取崩し他で前年度比707,800千円増の2,954,100千円を計上した。

(2) 資金支出

キャンパス整備計画に係るA棟及び防災管理センター他建築関連工事に伴う施設関係支出への計上により、単年度の支出の合計は前年度比1,157,600千円増の7,347,000千円を見込む。

【科目別内容】

- ① 人件費支出
教員84名、職員47名、教育研究支援職員16名及び非常勤教員とアルバイト職員他の給与に加え、定年退職者3名の退職金等を合わせ前年度比42,600千円減の1,697,000千円を計上した。

② 教育研究経費支出

長期実務実習・共用試験関係費 234,900 千円、光熱水費 181,100 千円、電子ジャーナル・データベース使用料 87,000 千円、応急援助奨学金 54,000 千円、修学支援奨学金 54,000 千円、学部・大学院奨学金 40,600 千円、学長裁量経費 25,000 千円、COVID-19 対策費用 10,000 千円、特待生入試制度奨学金 9,000 千円などの経常経費に加え、学内情報基盤整備（統合認証システム更新、Microsoft 等包括ライセンス購入、電子教科書プラットフォーム）17,500 千円他の予算措置により前年度比 123,900 千円減の 1,348,900 千円を計上した。

③ 管理経費支出

光熱水費 24,100 千円、Web 出願システム 11,000 千円他で前年度比 15,500 千円減の 281,300 千円を計上した。

④ 施設関係支出

A 棟及び防災管理センター他建築関連工事 3,736,000 千円他で 3,740,400 千円を計上した。

⑤ 設備関係支出

RI 空調設備更新 110,000 千円、学内ネットワーク機器更新 58,500 千円、5 号館設備保全対策 12,600 千円、薬用植物園冷室冷房機交換 4,200 千円他で 232,100 千円を計上した。

⑥ 資産運用支出

研究充実準備積立金 25,000 千円の積立により 25,000 千円を計上した。

(3) 繰越支払資金

単年度の収入 6,655,800 千円から単年度の支出の合計 7,347,000 千円を差し引いた収支は 691,200 千円の支出超過となることから、翌年度繰越支払資金は期首から 691,200 千円減の 520,200 千円となるが、実質翌年度の収入にあたる前受金収入 394,500 千円は維持できる見込み。

2. 事業活動収支予算書

(1) 教育活動収支差額

収入については、学生生徒等納付金、経常費等補助金、付随事業・収益事業収入は前年度比増額を見込むが、手数料、雑収入が前年度減額を見込み、全体で前年度比 19,800 千円の減額を見込む。一方、支出については、人件費、教育研究経費、管理経費がいずれも前年度比減額を見込み、全体で前年度比 244,800 千円の減額を見込み、収支差額は 125,800 千円の支出超過（前年度比 225,000 千円増）を見込む。

(2) 教育活動外収支差額・特別収支差額

教育活動外収支差額は受取利息・配当金の収入のみの計上であり、36,000 千円の収入超過（前年度比 500 千円増）を見込む。この結果、教育活動収支差額と教育活動外収支差額の合計である経常収支差額は 89,800 千円の支出超過（前年度比 225,500 千円増）を見込む。特別収支差額は計上なし。

(3) 基本金組入額、取崩額

施設関係支出 3,740,400 千円、設備関係支出 232,100 千円で計 3,972,500 千円の組入れを行う一方、機器・備品の耐用年数経過に伴う除却に伴い 362,400 千円、及び第 2 号基本金引当特定資産 2,900,000 千円の取崩しを行うため、差し引き 710,100 千円の基本金組入を見込む。

(4) 繰越収支差額

経常収支差額に特別収支差額及び予備費 20,000 千円を加えた基本金組入前当年度収支差額は 109,800 千円の支出超過（前年度比 437,600 千円増）を見込む。これに基本金 710,100 千円を組入れした当年度収支差額は 819,900 千円の支出超過（前年度比 272,500 千円減）となり、さらに前年度繰越収支額 17,400 千円の支出超過を加えた最終的な翌年度繰越収支差額は 837,300 千円の支出超過（前年度比 342,600 千円減）を見込む。